

がっこう探検隊

千人70キロ 夜のピクニック

茨城県立水戸第一高校

闇の中、恋愛話：「歩くだけで、どうしてこんなに特別なの」

10月13日午前9時、茨城県立水戸第一高校のグラウンドから真っ白い一団が動き始めた。約千人の全校生徒が全員、白いジャージを身につけている。今年で59回目となる「歩く会」だ。これから70キロ、記者（根本）も白いジャージを着て一緒に歩く。

卒業生である小説家の恩田陸さんが04年に出版した「夜のピクニック」で、歩く会は一躍有名になった。ルートは3種類あり、3年間で全ルート歩く。今年「夜のピクニック」と同じで、発も到着も学校だ。

1日目は団体歩行。この日は快晴で、のどかな農村地帯では稲刈りが終わった。90分の休憩の間に夕食をとり、夜間歩行に移る。3

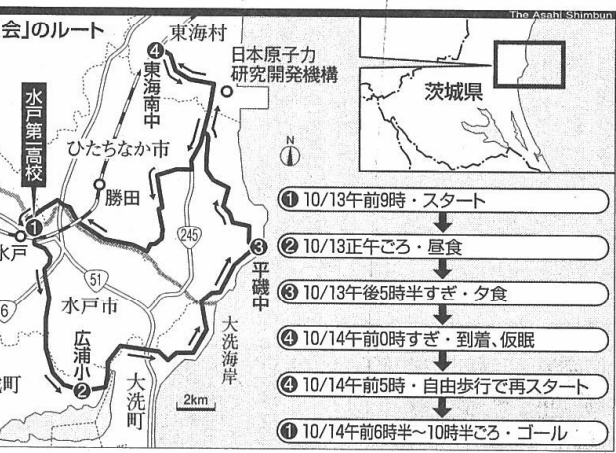
年1組は学年唯一の男子クラス。恋愛話で盛り上がるの？「そんなドラマの話」と笑われる。暗闇で表情が分からない。あたりは一面サツマイモ畑だ。夜が更けるにつれて他のクラスと入り混じり、疲れすきでかえってテンションも上がるのか。大きな話し声があちこちから聞こえ、カップルで歩く姿もちらほら。「しょうがないですね」と先生も苦笑いだ。午前0時過ぎ、東海中学校（43・7キロ地点）に到着。座り込んだら、記者はしばらく立てなかった。教室や体育館などで仮眠をとり、午前5時、肌寒い中、2日目が始まった。ここからは走るのが歩くが

自由だ。25・5キロ先の母校目指し、運動部員たちが走り出した。ほかの生徒も駆け足でついていく。2学期に入って体育で走り込みをしてきた成果が試される。後方で友達と話をしながら歩いていった3年生、遠藤亜梨紗さんは「もう最後だと思う。感慨深いよね」と言う。「夜はすごい盛り上がりだった。恋愛のことだけじゃない。家族のことまで話しちゃった」と同じバドミントン部の3年生、石井由紀さん。

これだけの行事になると、裏方が大勢必要になる。今年は5月の募集で実行委員に手を挙げたのは25人ほど。運動部から人を出しても足りないという。70人になった。「昔は人数制限の内規があったほどなのに」と、体育の飛田隆先生は寂しそうだ。

委員長の3年生、佐久間大樹さんは「最後だし、クラスの仲間と歩きたい」と思っていた。だが、希望者が少ないのを見て、「伝統行事だし」と考え直した。委員たちは隊列の各所に配置され、安全確保のために走り回る。最後尾ではゴミを拾い、借りたトイレの掃除もする。1年生の飯島大地さんは「水戸一高の生徒が通って汚くなったなんて言われたら困るから」と黙々と仕事をこなした。映画プロデューサーの白井正明さん（42）は、恩田陸さんと3年生で同じクラス。9年前には、一緒に歩く会に同行した。「現役のときには気が付かなかったけど、列が乱れないように絶えず走り回る実行委員を見て、本当に大変なと思った」と話す。

「もう二度と歩きたくない」と思いつつ、きつと、そんな気持ちもいっせいに消えるんだろ」と感じた。（根本理香、中村真理）



強歩大会 長距離を歩く行事は「強歩大会」「ウォークラリー」などの呼び名で全国各地の学校で行われている。体力を培うとともに集団行動を通して規律ある態度や相互理解の心を育てることが目的。ただし、生徒が体調を崩したり交通事故にあたりする危険もある。山梨県では10年ほど前まではすべての県立高校で行われていたが、その後、別の行事に切り替える高校も出ていた。茨城県の場合、県立の全日制高校111校のうち17校で行われている。このうち水戸一高が一番長い距離を歩く。

藤原さんにとって「千数年ぶりの母校。子どもの硬さをほぐすため」と、15日の練習には長袖下シャツにデニムというラフな格好で訪れた。懐かしそうに音楽を一度じっくりと聴いてから指揮台に立った。

あめはれくもり

小さい頃から科学も、幼稚園で教え、押し針であぶり出してみたり火事を起こし習教材の付録の豆（豆）をしてビリンビリン。実は「科学のことが丸わかり」で、それも、アニ「触媒」になつて土課程まで進んだに結婚したことやきつかけに専業主婦といえ、家事向いていなかった。一方で、科の「苦手な家事」つたらどうだろう（家庭科学総合研Eva.Kashken、立ち上げました。ケーキのメレン1ターズを無駄にせず。でも、失敗のは悔しいので、と、すっかり科学は面白い、と調べることにした。科学を最も熱心強めたのが専業主婦肉なもの。皮肉なもので、初めて、教科らなかつた理屈が、うた、まじ、大学院修士課程修課程中退後、科学から東京大工学部

科学で迫る家事育児

内田 麻理香①

小さい頃から科学も、幼稚園で教え、押し針であぶり出してみたり火事を起こし習教材の付録の豆（豆）をしてビリンビリン。実は「科学のことが丸わかり」で、それも、アニ「触媒」になつて土課程まで進んだに結婚したことやきつかけに専業主婦といえ、家事向いていなかった。一方で、科の「苦手な家事」つたらどうだろう（家庭科学総合研Eva.Kashken、立ち上げました。ケーキのメレン1ターズを無駄にせず。でも、失敗のは悔しいので、と、すっかり科学は面白い、と調べることにした。科学を最も熱心強めたのが専業主婦肉なもの。皮肉なもので、初めて、教科らなかつた理屈が、うた、まじ、大学院修士課程修課程中退後、科学から東京大工学部